

# KaBoS コレクション 『文身』 2024 岩井圭也

凄い小説を読んできました。  
凄い作家を知りました。

この物語を読んだ時の衝撃は今でも覚えています。そんなこと可能なのか、と思う設定に、信じて読んできたことが全部ひっくり返される展開。翻弄され続けて、ハトハトになって辿り着いたラスト、

**最高の結末が待っていました。**

この物語には、感動や共感は一切ありません。

ただ、この作品でしか出来ない

**読書体験があります。**

ラスト一行を読んだ「皆さまが、どんな印象を持つのか、ゾクゾクとするのかワクワクするのか楽しみです。KaBoS コレクションとんでもないモノを読ませてくれたなと思っていたけれど、嬉しくとても光栄に思います。



『文身』  
岩井圭也  
祥伝社  
858円（税込）

## ノミネート作品はこちら！

書名	著者	出版社
うつくしい子ども	石田衣良	文藝春秋
猫を処分いたします。	石田祥	PHP研究所
静子の日常	井上荒野	中央公論新社
文身	岩井圭也	祥伝社
泣きかたをわすれていた	落合恵子	河出書房新社
霧に溶ける	笹沢左保	祥伝社
本のない、絵本屋クッタラ	標野凧	ポプラ社
未必のマクベス	早瀬耕	早川書房
うつくしが丘の不幸の家	町田そのこ	東京創元社
ぶたぶた	矢崎存美	徳間書店
雪の花	吉村昭	新潮社